

## 3224MHz対応各TV端子 双方向/片方向切換スイッチ付直列ユニット

4K8K  
3224MHz対応

- このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



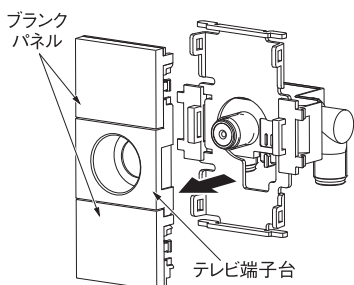
このマークは放送法「不要放射34dB $\mu$ V/m以下」に準拠・設計された「Wi-Fiや携帯電話など、電波の影響を受けにくい・与えにくい製品」に表記される当社独自のマークです。



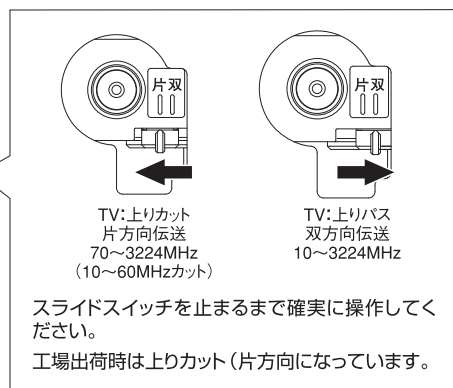
## ■特長

1. 入力端子を180°可動できますので、ケーブルの接続を容易に取付けできます。
2. 10~3224MHz (HF帯からCS-IF帯)まで使用できる高性能テレビ端子・直列ユニットです。
3. TV1端子は上り回線帯域の10~60MHzをハイパスフィルターでカット(片方向)/パス(双方向)をスイッチ操作により切換でき、下り回線帯域の70~3224MHzを通過します。
4. テレビ端子台のブラנקパネルを着脱することで、市販の化粧プレート(1個用、3個用)に対応可能です。
5. 市販の取付枠に取付可能です。
6. ケースは亜鉛ダイカスト製、裏ぶたはプレス固定式で、電波の漏洩や飛込み対策に効果があります。

## ■双方向/片方向切換スイッチの操作方法



- テレビ端子台を本体より取り外し、スイッチ操作をおこなってください。

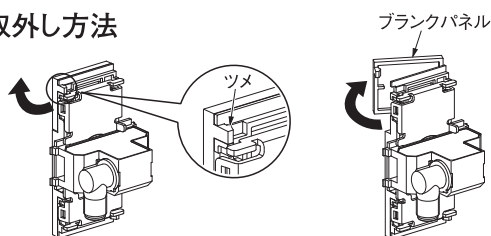


## ■ポイント

- ブラנקパネルの取り外しは、市販取付枠の取付け前におこなってください。市販取付枠を付けた状態では取り外しできません。(テレビ端子台を外せば可能)
- テレビ端子台は、市販取付枠へ取付け後でも着脱可能です。
- 市販取付枠へ本器が設置されている場合、テレビ端子台を取り外してから、スイッチ操作をおこなってください。

## ■ブラנקパネルの取外し方法

ブラנקパネルの上部のツメを矢印の方向に引っ掛けるとブラנקパネルがテレビ端子台から外れます。



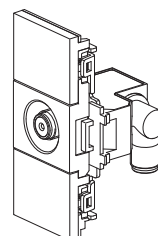
## ■標準性能表

型名	周波数帯域 (MHz)	挿入損失 (dB以下)		阻止帯域減衰量 (dB以上)	電圧定在波比 (以下)	インピーダンス ( $\Omega$ )	使用温度範囲 (°C)	寸法 (mm) 高さ×幅×奥行	質量 (g)
		片方向	双方向						
MSUE7 (壁面端子)	10~60	—	1.0	40 ※1	2.0 ※2	75 (F型)	-10~+40	69×43.6×36	55
	70~90	3.8	1.0	—	2.0				
	90~770	2.0	1.0	—	2.0				
	770~1489	2.0	1.0	—	2.0				
	1489~2150	2.5	1.5	—	2.5				
	2150~2681	3.5	2.5	—	2.5				
2681~3224	3.5	3.0	—	2.5					

※1 55~60MHzは35dB以上

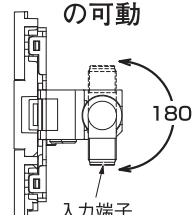
※2 片方向時、TV端子は除く

## 1端子型



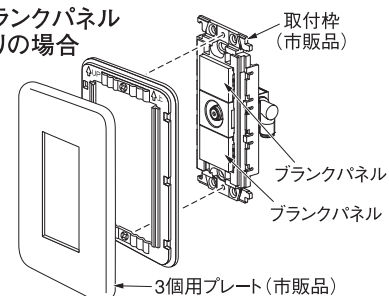
- MSUE7  
1個用・3個用  
プレート対応

## ●入力端子の可動

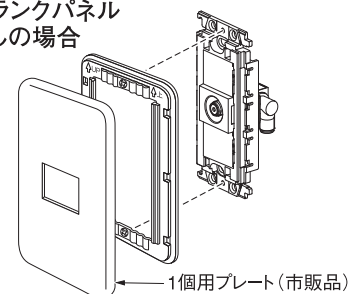


## ■プレートの使用例

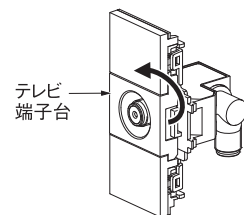
## ●ブラנקパネルありの場合



## ●ブラנקパネルなしの場合



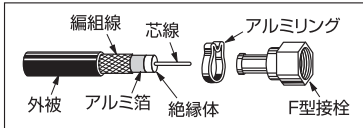
## ■テレビ端子台の取外し方法



## ●同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法 (付属品※3)

◆用意するもの カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

### ■各部の名称

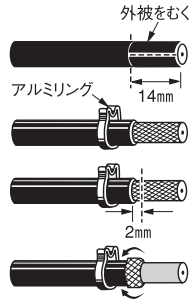


### ポイント

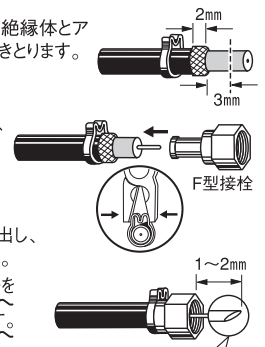
- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。(※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。)

※3 バルク仕様は別売品です。

- 1 カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。(深さ1mm程度)
- 2 外被をむき、アルミリングを通しておきます。
- 3 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。
- 4 編組線をめくりあげます。



- 5 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。
- 6 F型接栓をアルミ箔と編組線の間に入らし、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。
- 7 芯線の先端は1~2mm出し、斜めにカットしてください。芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。



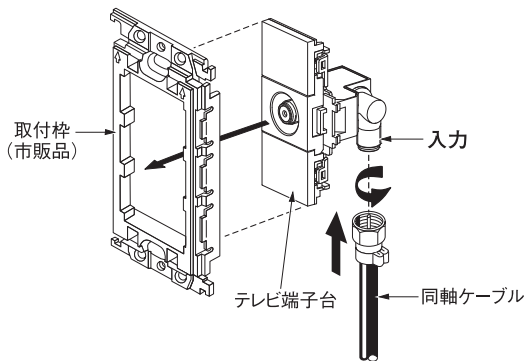
芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

⚠注意 加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬけがの原因となります。

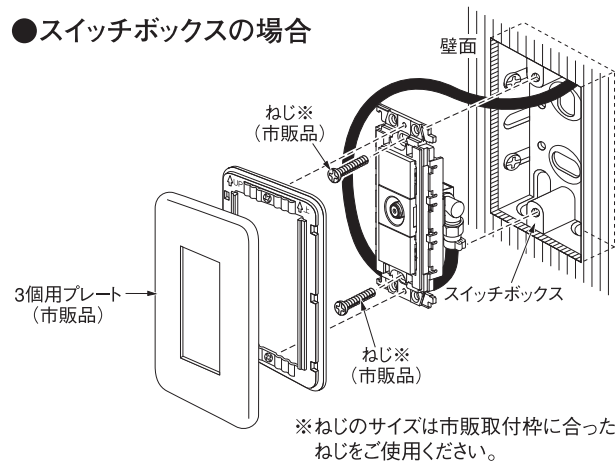
●F型接栓締付トルク 約2.0N・m (約20kgf・cm)

## ■取付方法

### ●ケーブルの取付・取付枠への取付

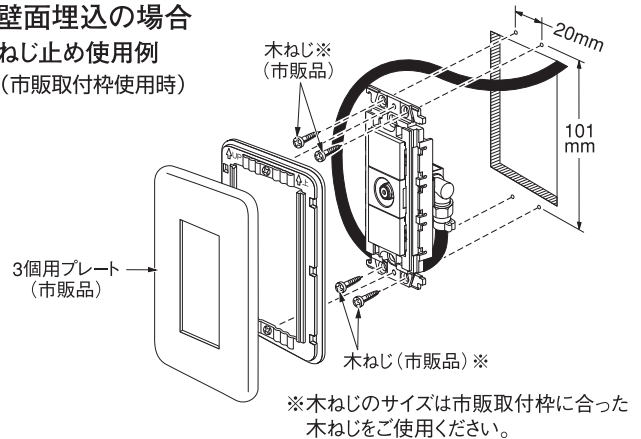


### ●スイッチボックスの場合



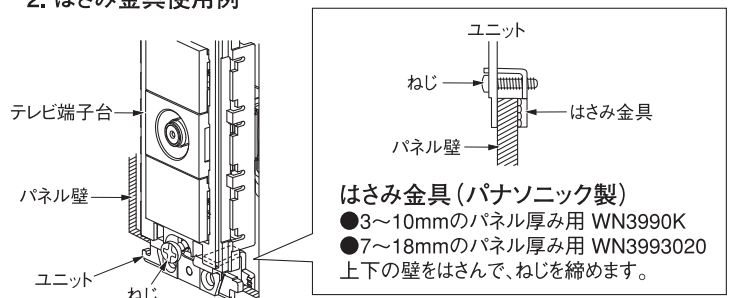
### ●板壁面埋込の場合

1. ねじ止め使用例 (市販取付枠使用時)



※木ねじのサイズは市販取付枠に合った木ねじをご使用ください。

2. はさみ金具使用例



#### はさみ金具 (パナソニック製)

- 3~10mmのパネル厚み用 WN3990K
  - 7~18mmのパネル厚み用 WN3993020
- 上下の壁をはさんで、ねじを締めます。

### ポイント

- ボックスはJIS C 8340に準じますが、奥行が40mm未満の場合には取付、配線できないことがあります。本器、ボックス、ケーブルの寸法、設置方法などをあらかじめ考慮したうえでご使用ください。
- 空端子がある場合は、ダミー抵抗をお求めのうえ必ず接続してください。
- TV端子の接続には、必ずF型接栓を使用して確実に締付けしてください。
- 4K・8K放送に対応したシステム伝送をおこなう場合、使用機器、同軸ケーブルなどは全て3224MHzまでの周波数帯域で性能が保証されているものをご使用ください。

お客様窓口

0570-091039

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30 (土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

## 日本アンテナ株式会社

本社 / 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎ (03) 3893-5221 (大代)

(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。  
MSUE7 (A02) 7111501 平成29年6月